

2020年度 修士論文発表コンテスト 兼 第207回スポーツサイエンス研究会

早稲田大学スポーツ科学学術院スポーツ科学研究センター 主催

○ 日時: 2021年2月12日(金) 13:00～

○ ZOOMを用いたオンライン形式

《プログラム》

13:00 開会の挨拶

＜セッション1＞ 座長: 小野雄大 先生

13:05 - 13:20 ゴルフスイングにおけるリズム変化の分析

北澤翔太 (矢内研究室)

13:20 - 13:35 中央競技団体における普及活動の実態と形成過程:
成人を対象とした活動に焦点を当てて

國井勇樹 (作野研究室)

13:35 - 13:50 中国の羽生結弦のファンの文化実践について

張雯 (トンプソン研究室)

13:50 - 14:05 継続的な仮眠が運動学習に及ぼす効果に関する生理学的研究

村田優介 (西多研究室)

14:05 - 14:20 成長期競技ダンス選手における足部形態の特徴および
障害、パフォーマンスとの関連

劉紫劍 (熊井研究室)

14:20 - 14:35 休憩

＜セッション2＞ 座長: 河村拓史 先生

14:35 - 14:50 機械学習を用いたアメリカンフットボールのゲーム分析

西澤倫彦 (誉田研究室)

14:50 - 15:05 運動習慣の違いが運動時の糖質・脂質の利用割合、
その後のエネルギー摂取量及び栄養素量に及ぼす影響

山中千奈 (宮下研究室)

15:05 - 15:20 中高齢男女における全身持久力と脚伸展パワーの組合せと
糖尿病有病率の関係 - WASEDA'S Health Study -

王棟 (澤田研究室)

15:20 - 15:35 日本におけるアンチ・ドーピングの現状とアスリートの意識
—インタビュー調査を通して—

齋藤里香 (中澤研究室)

15:35 - 15:50 バックスクワットにおける上昇局面中の早期膝伸展動作のバイオメカニクス

西海大地 (広瀬研究室)

15:50 - 16:05 休憩

<セッション3> 座長：阿久澤弘 先生

- 16:05 - 16:20 着地・ジャンプ動作の遂行能力を最適化するミッドソールの
材質特性に関する研究
胡桃沢啓介（川上研究室）
- 16:20 - 16:35 スキー滑走時の筋活動、足圧の計測システムの開発とその有用性の検討
大橋拓未（彼末研究室）
- 16:35 - 16:50 高校生の歩行と走運動の関係から体育授業での短距離走指導に
生かせる指導の視点
田村優（礒研究室）
- 16:50 - 17:05 国内フィットネスクラブ産業における同質化戦略
岡本篤尚（武藤研究室）
- 17:05 - 17:20 Effects of a Four-week Branched-chain Amino Acid Intake on
Inhibiting the Muscle Atrophy and Inflammation Response in Elderly Mice
周思逸（鈴木研究室）
- 17:20 - 17:35 チームスイッチング行動におけるライバル観の変化：
青島黄海のファンを対象として
Su Guanqun（松岡研究室）
- 17:35 - 17:45 休憩
- 17:45 閉会の挨拶 & コンテスト結果発表



早稲田大学 スポーツ科学学術院
Faculty of Sport Sciences, Waseda University

世話人：松岡宏高・中川剣人・工藤龍太

早稲田大学スポーツ科学学術院

E-mail: k-nakagawa@aoni.waseda.jp